

2012 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社 W D I
代 表 者 名 代表取締役 清水 謙
(JASDAQ・コード 3068)
問 合 せ 先 取締役 佐々木 智晴
管理本部本部長
(TEL.03-3404-3704)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2012 年 3 月期（2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日）について、最新の業績動向等を踏まえて、2011 年 5 月 13 日に公表いたしました 2012 年 3 月期通期（2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日）の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、改装、移転、賃貸借期間満了による閉店に伴う固定資産の除却が見込まれる店舗及び業績低迷により当初予定していた収益が見込めないと考えられる店舗の固定資産について減損損失 1 億 27 百万円と店舗閉鎖損失 60 百万円を計上する見込みです。

2. 2012 年 3 月期 通期業績予想の修正

(1) 通期 連結業績予想の修正（2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	15,750	479	344	128	円 銭 20.25
今回修正 (B)	16,091	535	443	94	14.89
増減額 (B - A)	340	55	98	△33	—
増減率 (%)	2.2%	11.6%	28.4%	△26.5%	—
(ご参考) 前期実績 (2011 年 3 月期)	16,585	728	488	126	20.03

(2) 修正の理由

2012 年 3 月期は、東日本大震災の発生に伴い、年間を通じて事業環境が不透明な状況で推移するものと予想して、保守的に業績予想を見積もっておりました。

そうした中、当初予想を上回る業績となった 2012 年 3 月期第 2 四半期累計期間、同様に厳しい事業環境は継続したものの、当初想定に比して順調に業績の回復が進んだことから、売上高は 16,091 百万円、営業利益は 535 百万円、経常利益は 443 百万円といずれも当初の連結業績予想を上回る見通しとなっております。

また、当期純利益につきましては、上記要因の一方で不採算店舗について「1. 特別損失の計上について」で記載のとおり、減損損失 1 億 27 百万円、店舗閉鎖損失 60 百万円の計上を行ったこと等により、当期純利益は 94 百万円となる見通しです。

以上